

3-2 教育センター事業

○運営方針

- ・佐倉教育ビジョンを踏まえ、佐倉市教育の目指す方向性を把握し、学校教育・社会教育に関する調査を行い、これから求められる教育や学校像を明らかにします。
- ・各種相談活動については、相談者の課題が解決されるよう充実に努めます。
- ・教育課題の調査研究を通して、佐倉市教育の現状と課題について考察し、改善点を明らかにします。

○平成22年度年間事業計画

月	主 な 事 業 内 容
4	<ul style="list-style-type: none"> ・教育相談開始 ・センター調査研究計画確認 ・教育課題検討委員会，学習状況調査作成委員会，佐倉学道徳副読本編集委員会準備
5	<ul style="list-style-type: none"> ・広報「佐倉市教育センターだより」VoL.21発行 ・佐倉学道徳副読本編集委員会① 12日(水)14:30～ ・教育課題検討委員会① ・千葉県教育研究所連盟定期総会① (市川市) 20日(木)13:30～
6	<ul style="list-style-type: none"> ・学習状況調査作成委員会① 8日(火)14:30～ ・家庭学習に関する調査実施
7	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市教育相談基礎講座① (和田ふるさと館) 27日(火)9:30～ ・佐倉学道徳副読本編集委員会② 28日(水)9:00～
8	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市教育相談基礎講座②③ (和田ふるさと館) 6日(金)9:00～，17日(火)9:00～ ・学習状況調査作成委員会② 27日(金)13:30～
9	<ul style="list-style-type: none"> ・広報「佐倉市教育センターだより」VoL.22発行 ・千葉県教育研究所連盟研修会② (市川市) 10日(金)14:00～
10	<ul style="list-style-type: none"> ・学習状況調査作成委員会③ 20日(水)14:30～
11	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉県教育研究所連盟研修会③ (市川市) 10日(水)13:20～ ・佐倉学道徳副読本編集委員会③ 24日(水)14:30～
12	<ul style="list-style-type: none"> ・学習状況調査実施：中3・教諭
1	<ul style="list-style-type: none"> ・広報「佐倉市教育センターだより」VoL.23発行 ・学習状況調査実施：小1～中2 ・今年度実施の調査のまとめ
2	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市教育センター等研究発表会 (佐倉市立美術館) 1日(火)14:00～ ・千葉県教育研究所連盟研修会④ (市川市) 2日(水)10:00～ ・教育課題検討委員会② ・学習状況調査作成委員会④ 22日(火)14:30～
3	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度佐倉市教育センター報告書発行 ・学習状況調査結果送付

※ 就学相談，教育相談，教職員相談，学校図書館・情報教育，教育情報・資料収集は通年実施

3-3 公民館事業

○運営方針

「佐倉教育ビジョン」及び「佐倉市公民館活動計画」の基本理念を踏まえ、地域の実態や市民生活の急速な変容に伴う学習要求や生活課題をとらえながら、住みよい地域づくりをめざす市民の連帯意識を高めます。これとともに市民が自主的に「集う」「学ぶ」「結ぶ」活動を支援し、よって、市民の生涯学習と地域社会教育活動の中心施設として、その役割を果たすことに努めます。

中央公民館

○平成22年度事業計画

	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	2歳児親子あそび教室	2歳児と親 30組	6月～7月 7回	遊びをとおして、幼児の自主性と豊かな心を育てあげることのできる親の態度を養う。
	親子体操教室	2・3歳児と親 30組	10月～11月 3回	親と子が触れ合いを大切にしながら子どもの様々な発達を伸ばしていくための講座。
	子育てホットクラブ	1歳児と親 16組	10月～11月 3回	仲間づくりをしながら「家庭のあり方・親の役割」を学び、家庭の教育力の向上を図る。
	家庭教育共通講座 「親子de食育講座」	小学生と親	夏休み 1回	子どもがより良く育つために家庭の働きや、あり方、方法などを学習する。
青少年教育	自然体感スクール	小学校4～6年生 20名	7月～9月 6回	佐倉市の豊かな地勢を利用したプログラムを経験し、自然に日常的に触れ合う態度を養う。 ジュニアカヌースクール。
	子どもの居場所作り	小学生	夏休み	公民館を利用しているサークルが小学生を対象に指導し、日頃の学習の成果を披露する。 茶道・華道・調理 など。
		学生及び保護者	7月下旬～8月	学習室2を自習室として開放。
	チャレンジクッキング	小学校4～6年生	6月～7月 土曜日3回	子どもたちに食の大切さを知ってもらうと同時に自分で食事を作ることの喜びを知ってもらう。
	通学合宿	小学校4～6年生	7月・10月 3泊4日	異年齢の子どもたちが親元を離れ、共同生活体験をすることにより、自主性・協調性を高める。また、地域の住民との交流も図り、明るい地域づくりを期待する。
	親子映画会	小学生と親	夏休み 冬休み 春休み 各1回	青少年対象の映像教材による地域の子どもたちの健全育成を図る。
	佐倉っ子塾共通講座 「夏休み子供水辺探検ツアー」	小学生	夏休み	環境保全課と共催。谷津の生きものや、湧き水・地下水の流れ方などの水の流れについての講義と野外観察を通じて佐倉の川や自然の環境を学ぶ。
	佐倉っ子塾共通講座1 「星空教室」	小学生と親 地域住民	夏・冬 2回	器材を使わずに、肉眼で見える星や星座を探すことを通じて自然や環境（光害）について考える。神話を語ることで星空の世界に親しんでもらう。

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
青少年教育	佐倉っ子塾共通講座2 「佐倉工芸くらぶ」	小学生と親	夏休み 2回	ペットボトルや空き缶といったリサイクル品を利用しておもちゃを作成し、自主性と創造力を育むと同時に、資源の有効利用を通じて資源の大切さを学ぶ。
成人教育	地域づくり入門講座	成人 50名	2月 1回	政策的課題に対して、広く地域人材を発掘し、地域活性化（地域教育力の底上げ）を図る。
	パソコン広場	パソコン初心者の成人 各回10名	4月～3月 毎週月～金曜日	パソコンに実際に触れ、操作することによって、パソコンとはどのようなものであるかを体験する。
	パソコンイベント	成人 50名	12月 1回	パソコンに実際に触れ、操作することによって、パソコンとはどのようなものであるかを体験する。
	映像機器貸出	登録団体	随 時	視聴覚ライブラリー所有機材の貸出。 ※16ミリフィルム459本、ビデオ・DVD教材1,847本
	佐倉学・専門講座1 「古今佐倉真佐子を読む」	成人 100名	1月～2月 2回	江戸時代の佐倉が描かれた書物「古今佐倉真佐子」から佐倉を学ぶ。
	佐倉学・専門講座2 「印旛沼の自然」 (白井公民館共催事業)	成人 50名	9月～12月 6回	佐倉の象徴として「印旛沼」をはじめとした身近な自然について学び、体験することで、豊かな自然を次世代へと伝えていくことの重要性を認識してもらおう。
	佐倉学・入門講座1 「佐倉・城下町400年と土井利勝」	成人 50名	5月～6月 3回	「これから佐倉を学んでみよう」という方を対象に、佐倉地区の史跡散策と学習を行う。
	佐倉学・体験講座 「佐倉民話を語るボランティア派遣事業」	幼児・児童・成人	随 時	佐倉に伝わる民話を題材とした語りを行うグループを市内小学校等に派遣し、民話を通じて郷土愛を育む。
	佐倉市民カレッジ	第1学年 40歳～59歳 20名 60歳以上 80名 第2学年 40歳～59歳 20名 60歳以上 80名 第3学年 40歳～59歳 20名 60歳以上 80名 第4学年 40歳～59歳 20名 60歳以上 80名	5月～2月 67回 5月～2月 67回 5月～2月 39回 5月～2月 41回	高齢化社会のなかで、市民が健康で生きがいを持ち、地域と連携をもちながら、住みよいまちづくりを考え、実践をとおした生涯学習の場とする。「であい課程」では、主に一般教養科目を学ぶ。その領域は、健康・家庭・生きがい・経済・佐倉の歴史・環境・市政・福祉・国際理解・仲間づくり等である。「専攻課程」は、「であい課程」を終了後、更に学びたい人のための専門別学習コースであり、卒業後の実践活動に役立たせるために、体験学習、話し合い、発表等の学習方法を取り入れている。公開講座、ミニセミナー等を拡充し、一般への学習機会の提供を図る。
	団体育成	佐倉地区子ども会育成会連絡協議会	加盟子ども会 8団体	随 時
佐倉地区社会教育関係団体への援助		該当団体	通 年	佐倉地区青少年育成住民会議等の事業及び活動を支援する。
グループ懇談会		利用団体代表者 約200団体	4月	利用者団体の交流を図り、公民館活動のあり方について懇談する。

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
団体 育成	調理室利用者懇談会	定期利用団体	6月・12月	調理室の効果的利用方法を考えるとともに、懇談をとおして利用サークル間の交流を図る
	視聴覚教育 パソコン研修会	佐倉市内教職員	年1回	教職員に対してパソコンを利用した視聴覚教育（プレゼンテーション）を行えるように、パワーポイントの講習会を実施する。
	16ミリ映写機 点検事業	16ミリ映写機 保有施設	年1回	各施設所有の16ミリ映写機を、老朽化に伴う上映使用時のトラブル防止のため、一括して点検を行う。
	16ミリ映写機 操作講習会	社会教育団体 40名	7月・10月 ・1月	視聴覚機器の操作を習得する機会を提供し、映像教材の活用を図る。
広報 活動	中央公民館だより	佐倉地区	年1回 1,500部	公民館の事業紹介や募集、地域の様々な情報を提供する。
	「なかま」	成 人	毎月1回 1,300部	一般市民から広く原稿を募集し、意見交換と情報提供をする。
	ホームページ	市 民	随時	中央公民館の主催事業等を掲載し、情報を提供する。

和田公民館

○平成22年度事業計画

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
家庭 教育	子育て教室	2・3歳児と保護者 20組	6月～12月 8回	楽しい親子遊びをとおして、幼児の自立のための親の役割、環境作りや遊びの意義などについて共に考える機会とする。
	楽しく家庭教育講座	小学生以上の 保護者	5月～3月 20回程度	子どもがよりよく育つために、家庭の働きや、あり方、方法などを学習する。
青 少 年 教 育	剣道教室	和田地区の小学生 20名	5月～3月 24回	異年齢集団の中で、剣道をとおして心身の育成と社会人として必要な習慣を身につける。
	軽スポーツ大会	和田地区の小学生 15名	10月24日	地域の協力で各種スポーツを実施し、子どもの健全育成を図る。
	夏休みおもしろ体験合宿	和田地区の小学生 15名	夏休み期間中	保護者と地域の協力により、子どもたちに共同生活体験の機会を提供し、子どもの自主性、協調性、社会性を高める。
	佐倉っ子塾 「料理教室」	和田地区の小学生 25名	6月～2月 3回	地域の食材を活かした料理教室を実施し、子どもの自立とふるさとへの愛着を深める。
	佐倉っ子塾 「環境教室」	和田地区の小学生 15名	夏休み期間中	環境意識をはぐくむ講座。（印旛沼や和田の川の水を使った水質検査や浄化の実験等）
佐倉っ子塾 「伝統文化体験教室」	和田地区の小学生 15名	6月～3月 3回	創造力をはぐくむ講座。（和田のはたおりや手工芸、凧作りなどを題材とした伝統文化の体験学習）	

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
成人教育	長命大学手芸教室	60歳以上の和田地区の成人 10名	5月～3月 9回	手芸をとおして親睦交流を深め、生きがい作りを図る。また受講生により、再利用を通じて物を大切にすることを子どもたちに指導する
	長命大学交流会	60歳以上の和田地区の成人 45名	10月 1回	長命大学生と地区の高齢者が集い、心身ともに健康で生きがいのある生活を過ごせるように、和田地区交流バス見学会等を実施
	地域活動実践講座 (地域づくり事業)	和田地区の成人 20名	5月～3月 12回	地域づくりの実践現場で役立つ防災や防犯、健康づくり、情報活用などの学習をとおして、政策的課題に対して広く地域人材を発掘し、地域活性化(地域教育力の底上げ)を図る。また、情報機器を整備した活動スペースを開放し、随時、指導・相談に対応する。
	和田公民館文化展	一 般	11月19～21日 (3日間)	公民館利用団体・地域の個人作品の展示会を実施する。
	パソコン自由利用	一 般	通 年	地域住民に自由にパソコンを利用してもらう。パソコン2台。
	佐倉学体験講座 「蘭学通りの佐倉学体験」	和田地区の成人 15名	7月～3月 2回程度	蘭学通りを中心に、開国に尽力した幕末の佐倉藩士の足跡をたどり、また、佐倉学を活かした様々な取り組みを体験しながら、佐倉市への愛着を深める。
	佐倉学体験講座 「ふるさとの味工房」	市内の成人 各回 16名	10月～2月 4回	地域の伝統的食材をいかして、地域間交流を図るとともに食文化の伝承を図る。 (太巻き寿司、大和芋、和田の新鮮野菜料理等)
佐倉学入門講座 「楽しく学べる和田地域塾」	一般 20名	4月～1月 9回	地域住民の協力を得ながら、和田地区の歴史・生活・民俗等を学び、実際に体験し、豊かな自然を体感することにより、郷土に対する関心を高め、魅力を再発見する。	
広報展示	公民館だより発行	和田地区全世界帯	年5回発行	公民館事業の紹介の他、地域の話題や出来事を掲載し、親しみやすい館報とする。
	歴史民俗資料室展示	一 般	通 年	和田ふるさと館歴史民俗資料室の運営。 和田小学校創立100周年記念のパネル展示等。 (11月頃を予定)
団体育成	団体育成事業	和田小PTA 民俗収集委員会	通 年	地域の社会教育団体、住民団体等が継続的に活動できるよう、協力援助する。
	団体育成事業	和田はたおり 保存会	通 年	地域の社会教育団体、住民団体等が継続的に活動できるよう、協力援助する。
	団体育成事業	和田地区青少年 育成住民会議	通 年	地域の社会教育団体、住民団体等が継続的に活動できるよう、協力援助する。
図書事業	図書貸し出し	一 般	通 年	公民館図書コーナーの図書提供のほか、市立図書館と連携しリクエスト図書の提供を実施する。

弥富公民館

○平成22年度事業計画

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
家庭教育	おやこ遊びのつどい	2・3歳児と保護者 15組	6月～2月 12回	子育てのための家庭の働き、そのあり方・方法や子どもの発達に必要な事柄を講義や親子遊びをとおして学習する。また、幼児が少ない弥富地区に於いて子ども・保護者双方の交流の場とする。

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
家庭教育	家族であそぼう	小学校入学前の子どもとその家族 15組	11月 1回	家族で遊ぶことをとおして、親子・自然とのふれあいの大切さを学習する。
	家庭教育講座 「子どもの健康について考えよう」	小中学生の保護者 25名	11月 1回	子どもの健全な発達について保護者からの質疑応答形式で保健・食生活の面から学習する。
青少年教育	剣道教室	小学生～中学生 20名	5月～3月 36回	剣道の技術、知識の修得を通して日本の文化を学習すると共に「立身流」の初歩的な技術を学習し、その保存に努める。
	自然体験教室	市内の小学生とその保護者 15組	6月 1回	地元の方の指導で用水路にて親子でザリガニ釣りをを行い、弥富地区の自然の恵みやその大切さを体験する。
	星空観察会	弥富小学校の児童とその保護者	5月・8月・12月 3回	星空を観察することで地区の豊かな自然と科学への興味を育む。
	佐倉っ子塾 「なんでも体験弥富塾」	弥富小学校の児童 25名	5月～2月 11回	児童の環境意識・創造力と郷土愛を育む事を目的に自然体験・工作・料理等地域の自然や人材を活かした体験型の講座を行う。
成人教育	竹炭づくり体験	市内の成人 20名	12月 1回	弥富地区の自然を活かした竹炭づくりの技法を体験することにより地域への理解を深めるとともに生きがい探しの第一歩とする。
	ふるさと弥富散策会	市内の成人 15名	4月～11月 2回	地域住民の案内で自然豊かな弥富地区を散策し、地区に対する理解を深めるとともに環境意識の向上を図る。また弥富地区の住民にとっての地区再発見の場とする。
	地域づくり入門講座 「くらしの講座」 ・太巻き寿司 ・そば打ち体験 ・バス研修 ・わらじ作り	弥富地区の成人 16～40名	5月～2月 8回	弥富地区で継承されてきた生活文化を次代に伝えるとともに世代間を越えた交流を図り、地域に対する郷土愛を育む。
	佐倉・城下町400年記念事業 「南部地区の旧街道を歩く」	市内の成人 25名	11月 1回	江戸時代の旧街道を散策し、当時の史跡を訪れることで地域に関する理解と愛着を深める。
	佐倉学講座 「史跡散策」	弥富地区の成人 20名	12月 2回	地域の方を案内人に弥富地区に残されている史跡を訪れ、その成り立ちや時代背景について考える。
	佐倉学入門講座 「岩富城の歴史を探る」	市内の成人 25名	11月～12月 3回	弥富の歴史について学習する事で郷土への愛着と市民としての一体感を育む。
	広報活動	主催事業のお知らせ	弥富地区全世帯	随時 約600部
弥富公民館だより		弥富地区全世帯	年3回 約600部	公民館事業の案内、募集、弥富地区及び佐倉市全体または、市内他地区の情報提供等を行う。
団体育成	弥富民俗資料展示室	佐倉市民	通 年	民俗資料室の見学者に対し、地域の高齢者に説明・案内を依頼し、施設の効果的な運用に協力する。
	弥富地区青少年健全育成住民会議	弥富地区の住民	通 年	グラウンドゴルフ大会開催の協力など、その活動に対する援助を行う。

根郷公民館

○平成22年度事業計画

	事業名	対 象	期 間 ・ 回 数	内 容
家庭 教育	ぼっぼちゃんクラブ	2歳児と保護者 40組 (20組×2コース)	前期:5～7月 後期:10～12月 各コース12回	親子で一緒に運動や絵本、手遊びなどを楽しみ、子どもの様々な発達を図るとともに、親子の関係を見直す機会とする。また、父親の参加日を各コース2回設け、親同士の交流も図る。
	親子ふれあい教室	幼児と保護者 20名	6月 1回	幼児が体を動かすことにより体などの発達の促進を図る。また、遊びをとおして家族の係わり方を学び、同じ子を持つ親の仲間づくりや、情報交換の場として実施する。
	家庭教育共通事業 「食の大切さ」	小学生以上の 保護者 20名	10月～3月 1回	正しい「食」の知識を身につけ、「食」の楽しさ、特に朝食の大切さ等を学ぶ。
青 少 年 教 育	親子交流	小学生と保護者 20名	5月～3月 2回	地域の特産品などを利用し調理体験をとおし、親子交流を図る。
	通学合宿	小学校4～6年生 20名	6月 3泊4日	異年齢の子どもたちが親元を離れ、共同生活体験をすることにより、自主性・協調性などを高める。また、地域住民との交流も図り、明るい地域づくりを期待する。
	体験学習・ものづくり	小学生 20名	5月～3月 6回	おもしろ科学実験隊、わくわくキッズなど体験型の事業を開催し、子どものやる気や自主性・協調性などを養う。他に美術館でのワークショップ等も企画。
	映画鑑賞会	幼児～小学生 40名	5月～3月 2回	映像教材をとおして子どもたちの健全育成を図る。
	地域子ども会協働事業	幼児～小学生 40名	年 1回	子どもたちが、健康で知性・感性を備えた心豊かな人に育ってもらうために、地域の子ども会と公民館の協働による子ども育成。
	佐倉っ子塾共通講座1 「環境講座」	根郷地区の小学生 20名	6月～3月 2回	環境意識を育む講座（印旛沼などの自然環境やその他自然体験学習をし、環境への意識を育む。）
	佐倉っ子塾共通講座2 「創造力養成講座」	根郷地区の小学生 20名	6月～3月 2回	創造力を育む講座（地域の産業や文化など体験を含めて学習し、子どもの創造力や研究心などを育む。）
成 人 教 育	寿大学	60歳以上 120名	5月～3月 (8月を除く) 10回	健康、地域、文化等幅広い分野を学びながら、レクリエーション活動などで参加者同士の交流を図る。
	健康づくり講座	成人 40名	6月～3月 2回	日常生活の中で簡単に出来る運動を中心に学び、健康の保持増進を図る。
	地域問題を考える 「人権講座」	成人 30名	10月～3月 1回	いじめや児童虐待など地域問題を中心とし取り上げ、人権問題を考える。
	パソコン講座	成人 各回 15名	5月～3月 8回	初心者を対象としたパソコン講座を実施し、地域住民の情報活用能力の育成をする。
	パソコン自由利用	成人 各回 20名	4月～3月 12回(月1回)	ボランティアを配置し、パソコンの初心者が自由にパソコンに触れる場を提供する。

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
成人教育	地域づくり入門講座 「防災講座」	成人 40名	9月～3月 2回	消防署、警察の協力を仰ぎ、地域住民の常日頃からの防災意識を向上させる機会とする。
	佐倉学入門講座 「近代の佐倉」	成人 60名	5月～3月 2回	近代の佐倉（根郷地区）をテーマに学び郷土を知ってもらう。 （郷土の資料を使用しながら、明治、大正、昭和の変遷を分かりやすく学ぶ）
	体験・ものづくり講座	成人 20名	6月～3月 3回	体験型・参加型の講座。地域住民の協力を得ながら、こんにやく芋、大和芋など地域の伝統的な素材を生かした料理講座などを実施する。 また、講座をととして地域住民の交流を図る。
	根郷探訪	成人 20名	5月～3月 3回	郷土の歴史・文化・自然をテーマに学び郷土愛を高め、地域を見直す機会とする。
団体育成	根郷地区社会教育関係団体への援助	該当団体	通 年	南部地区子ども会育成連絡協議会と、根郷地区青少年育成住民会議等の事業及び活動を支援する。
	定期利用者懇談会	利用団体代表者	4月・5月 2回	公民館の活動について理解を求めるとともに、利用団体からの意見、要望を聞く。 また、グループ活動の意義の理解を図る。
人材育成	学生ボランティア育成	中高大学生	随 時	地区内の中・高・大学生に主催事業への協力を呼びかけ、若年層にも地域の輪を広げてゆく。
	講師の公募	成 人	随 時	地域の人材を活用し、公民館事業を進めることをめざして次年度の講師を一般公募する。
	ボランティアの育成	成 人	随 時	主催事業（郷土史・パソコン指導など）や施設的环境美化に協力してくれるボランティアを育成及び活用する。
広報活動	根郷公民館だより	根郷地区の 各世帯各事業所	4月・9月 10,900部×2回	公民館の事業、利用団体の活動、地域の情報などを掲載した館報を発行する。
図書事業	図書の貸出・返却	幼児～成人	通年 1人10冊 2週間まで	佐倉市立図書館と連携し、図書の貸出、返却の受付を行う。
その他	夏休み自習室	小学生～成人	7月～8月 40日	夏休みの期間中、学生等が個人学習に利用できる部屋を開放する。
	卓球室開放	幼児～一般	4月～3月 第1日曜日 12回	家族や友人らと気軽にスポーツ（卓球）を楽しむ場を提供する。

志津公民館

○平成22年度事業計画

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
家庭教育	お母さんと遊ぼう	2歳児と母親 各30組	5月～12月 15回	遊びをとおして、幼児の自主性と豊かな心を育てあげることのできる親の態度を養う。
	家庭教育共通講座 －笑顔で子育て 応援講座－	小学生以上の 保護者	10月～2月 3回	子どもが健全に育つために家庭の働きや、あり方、方法などを学習する。
青少年教育	佐倉っ子塾共通講座 －クッキング ・手づくり工房－	小学生	5月～12月 8回	佐倉の地域素材を織り交ぜながらの体験や学習をとおして、子どもたちの「つくる楽しさ」「わかる喜び」「できる自信」を育む。
	佐倉っ子塾共通講座 －理科実験教室－	小学生	5月～12月 4回	理科実験など、体験学習をとおして子どもの研究心や想像力を育む。
	佐倉っ子塾共通講座 －自然環境教室－	小学生	5月～12月 4回	自然体験学習や印旛沼などの自然環境を学び、環境意識を育む。
	通学合宿	小学校4～6年生	7月	異年齢の子どもたちが親元を離れ、共同生活体験をすることにより、自主性・協調性などを高める。また、地域住民との交流も図り、明るい地域づくりを期待する。
成人教育／しづ市民大学	しづ学入門	市民 40名	6月～2月 20回	郷土の成り立ちについて学び、郷土愛を育み、より良い地域づくりを考える。
	リフレッシュ健康学	市民 40名	6月～2月 19回	健康管理を対象として学習し、地域住民と連携し健康増進を図る。
	おやじの食事学	市民 男性 30名	6月～2月 18回	食事作りの技術を学びながら仲間づくりと地域の交流を図る。
	くらしの情報学	市民 40名	6月～2月 19回	生活に密着した行政機関の情報及び関係機関などの取り組みを学び、地域への理解と関心・愛着を深める。
	研究科	しづ市民大学 修了生 15名	4月～2月 19回	自ら学習課題を見つけ、調べ、論じ成果の発表を行うゼミ方式の学習機会とする。
	特別講座 (公開講演会)	市民 30名	6月～2月 4回	しづ市民大学4コースの合同講演会を講座生以外に開放する。
佐倉学	佐倉学入門講座 －原始・考古学 井野長割遺跡講座－	市民 30名	10月～12月 4回	井野長割遺跡を中心に考察し、縄文時代のムラのすがたや生活、役割を知ることにより、当時の井野地区の自然や歴史、地理、生活状況を理解する。また、郷土の成り立ちを知り、郷土愛や、遺跡を保存していく意識を育てる。
	佐倉学入門講座 －佐倉の自慢あれこれ－	市民 20名	10月～12月 2回	井野の辻切り、どんど焼き等地域の伝承文化の紹介や、佐倉の特産物を使用した料理の体験講座。
	佐倉・城下町400年 記念事業 －佐倉道を歩く会－	市民 40名	10月～12月 2コース 9回	佐倉城主が通った「佐倉みち」を学び、城下町佐倉について考える一助とする。

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
団 体 育 成	第37回志津公民館祭	公民館利用グループ ・団体 約100団体	10月 (3日間)	学習成果の発表や展示をとおして、地域住民の交流の場作り、学習機会の提供を行う。
	調理室利用者懇談会	調理室利用グループ 30名	6月 1回	調理室の効果的利用方法を考えるとともに、懇談をとおして利用グループ間の交流を図る。
	定期利用グループ運営 研修会	公民館利用グループ の代表者 120名	5月 1回	グループ活動の意義、運営の方法を学び、自主性を高め、地域活動を考える。
	市子連事務	志津地区 加盟子ども会	通 年	各種事業の広報と子ども会安全会事務。
	志津ジュニア ・リーダーズ・クラブ (志津JLC)	1団体	通 年	「志津JLC」の行う各種事業への援助を通じて、JLの養成を図る。子ども会等の交流を図る機会を設け、JLが活動する場とする。
	志津地区社会教育関係 団体への支援	該当団体	通 年	志津地区青少年育成住民会議等の事業及び活動を支援する。
	相談・カウンセリング 等の支援事業	該当団体	通 年	相談・カウンセリング活動を行う団体に会場を提供し、住民の問題解決の場を支援する。
人 材 育 成	“しづ”のまちづくり 支援事業	団体	通 年	志津地区の各種情報をホームページなどの媒体をとおして発信し、志津のまちづくりに活かす。
広 報 活 動	公民館だより 「しづ」の発行	志津地区各戸配布、 市内主要施設配布	5月・10月・1月 各25,000部	志津公民館事業の案内、意見・情報等を提供し、公民館活動への理解と認識を深める。

臼井公民館

○平成22年度事業計画

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
家 庭 教 育	おはなし会	小学生～成人 50名	月 1回	臼井公民館図書室の読書活動推進事業。子供たちに向けて、すばなしと絵本の読み聞かせによるお話し会で本の世界に親しむとともに、パネルシアター、テーブル人形劇を組み合わせた、立体的構成のお話し会を行います。
	2・3歳児親子あそび	2・3歳児と保護者 各15組 30名	前期 5回 後期 5回	親子遊びこより温もりある親子関係をはぐくみます。また、サークル活動をサポートし、七夕などの季節行事や遊び会を実施します。
	家庭教育共通講座	小学生以上の 保護者	1回程度	子どもがより良く成長するために、家庭の働きやあり方などを学習します。

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
青少年教育	佐倉っ子塾共通講座 「自然講座」	小学校4～6年生	2回	環境意識を育む「水辺の自然観察会」と「県内水面水産研究所見学会」を実施し、水辺環境を身近なものとして捉える目を養う講座。
	佐倉っ子塾共通講座 「臼井の歴史探検」	小学校5～6年生	夏休み 1回	地域の歴史を探索・自分の目で確かめ、理解と関心を深める
	佐倉っ子塾共通講座 「知る・作る 音を楽しむ」	小学校5・6年生	夏休み 3日	ストリートオルガンの音の出る仕組みを調べ、手作り楽器により創造力を育む講座。
成人教育	舞台のお仕事探検隊	小学校4年生～ 成人 各20名	音楽ホール 2回	音楽ホールの普段見ることのできない裏廻り（バックステージ）の見学と、演奏会を支えている音響、照明などを体験し、舞台芸術の仕事への理解を深めます。
	地域づくり入門講座	成 人	1回	政策的課題について、広く地域人材を発掘し、地域活性化を図る。
	佐倉学専門講座 「印旛沼の自然」	成 人	9月～11月 3回	佐倉の象徴として「印旛沼」をはじめとした身近な自然について学び、体験することで、豊かな自然を次世代へと伝えていくことの重要性を認識してもらう。 (中央公民館共同事業)
	佐倉学入門講座 「中世の佐倉・ 臼井城とその時代」	成 人	10月～12月 3回	当地の歴史を語る際に欠かせない「臼井城」を主テーマに実施する。講義と歴史散歩を組み合わせ、やさしく学べる内容とする。
	佐倉学体験講座 「ちょっといいところ 見て歩き」	成 人 20名程度	5月 1回 10月～11月 3回	佐倉市とその近隣地域の見学学習をおし、地域の歴史・文化を知るとともに、自然と環境の変化も考える。
	佐倉学入門講座 「地域の歴史 掘り起こし事業」	成 人	年 間	臼井地区の歴史を地区住民と協力して掘り起こして行く。
	佐倉学入門講座 「映像でたどる臼井・ 千代田」	成 人	年 2回	臼井・千代田地区の自然や地区のなりたちについて、主に視聴覚ライブラリー所蔵の映像資料を上映し、地域の方の話を交えて学び合う。
団体育成	臼井地区子ども会 育成会連絡協議会	加盟子ども会 15団体	年間随時	単位子ども会の円滑な運営をはかるための相談・研修・情報交換や地区子連主催事業を行う。
広報・展示活動	臼井公民館だより発行	主に臼井地区	年 1回	公民館の事業紹介や募集、地域の情報などを提供する。
	パソコン自由利用	小学生～成人	通 年	「施設予約システム」の体験など、インターネットを介した情報収集ができるようパソコンを設置し、市民の利用に供する。
	サークル展示活動支援	市内団体	通 年	市内の美術サークル等に対して展示室を1週間単位で提供し、各種展示会を開催することで地域の文化の向上に寄与する。
図書事業	図書の貸出等	幼児～成人	通 年	図書の貸出/返却受付/相談などを行い、市民の学習活動促進を図る。

3-4 図書館事業

○運営方針

佐倉市立図書館は市民とともにある図書館を基本として、図書、記録その他必要な資料の収集整理及び保存を行い、市民の教養と文化の発展に寄与するために、自由と公平な立場での図書館サービスに努めます。

また、本と人、人と人との出会いの場を提供するとともに、市民が快適に利用できる施設の運営に努めます。

佐倉図書館・志津図書館・佐倉南図書館共催事業

○平成22年度事業計画

事業名	対象	期間・回数	内容
夏休みおすすめブックリストの作成	市内小・中学生	7月～8月	夏休みに向けて、児童・生徒の読書におすすめする本のリストを作成し、配布する。

佐倉図書館

○平成22年度事業計画

事業名	対象	期間・回数	内容
国民読書年・子ども読書週間事業	幼児とその保護者、一般	4/28(水)	おはなしおばさんこと藤田浩子さん(著書多数、柏市在住)による、おはなし会および講演会 *子ども読書の日4/23、子ども読書週間～5/7まで
国民読書年事業	一般	5/26, 6/23 7/14	「赤ちゃんと絵本」をテーマにした学習会形式の講座 連続3回 *講師は図書館職員等
	一般	未定	「図書館の活用」をテーマとした学習会等
WEB情報提供	一般	随時	図書館通信WEB版の継続発信のほか、ブックリスト等の情報をHP提供
佐倉学推薦図書普及	一般、小・中学生	随時	佐倉学推薦図書リストの改訂・発行
わくわくクラブ	小学生	7月・8月 (年5回)	図書館の意義を伝えるために、図書館に親しみを持ち、資料の調べ方を学ぶ等の行事を夏休み期間に集中して実施
子どもの本の講座	0・1歳児と保護者	年5回	0・1歳児と保護者への初めての絵本やわらべうたの講座。
	2・3歳児と保護者	前・後期 各5回	2・3歳児と保護者への絵本やわらべうたのおはなし会形式の連続講座。
おはなしきやらばん	幼児・児童	通年 (30回)	おはなしきやらばんによる人形劇・大型紙芝居・スライド等のおはなし会。
特別パックの団体貸出	希望する保育園 小・中学校	随時	保育園<読み聞かせ用パック>、小学校<年齢別読み物用パック> 小・中学校<佐倉学パック(調べ物用)>
訪問おはなし会	佐倉・白井地区の 希望保育園・小学校	随時	子どもや先生への読書活動推進に努めるため、保育園・小学校に向き、絵本の読み聞かせ、すばなし、ブックトーク、図書館紹介等を実施
子ども読書活動推進講師派遣事業	依頼先の参加者	随時	絵本の読み聞かせ等、子どもの読書活動推進に関する講座の講師を派遣
職場体験・職場見学受け入れ	小学生～大学生	随時	図書館への理解を深めてもらうために、依頼に応じて、図書館業務の体験・見学等を実施

志津図書館・(志津図書館分館)

○平成22年度事業計画

事業名	対象	期間・回数	内容
おはなし会	4～6歳児	毎月第3木曜日 (年12回)	絵本の読み聞かせ等を行い、本の世界を楽しんでもらう。 また、図書館利用促進を図る
	小学生		
科学実験講座 ー科学図書に親しむー	小学生	7月 (年1回)	身近な材料を使った科学実験・工作を通じ、子どもたちに科学の世界の楽しさを伝える。科学図書を紹介し、興味を広げる。
教養講座	一般	10/9(土) (年1回)	郷土佐倉に関連するテーマの講演会を実施し、併せて郷土資料への関心を深める。 仮題「戦国動乱の開幕と千葉氏」 講師 峰岸純夫氏(都立大名名誉教授)
対面朗読サービス	一般	随時	自力では墨字資料が読めない方(視覚障害者等)を対象に音訳サービスを行う。
ブックリサイクル	一般	毎月10日～15日 (年12回)	寄贈本や除籍図書について、市民が有効利用する機会を設ける。(公共施設を対象としたブックリサイクルについては年1回開催予定)
職場体験・職場見学	小学生～大学生	随時	依頼に応じて、図書館の仕事の体験・見学を行い、図書館について理解を深めてもらう。
講師派遣事業	市内の団体	随時	依頼に応じて、おはなし会の実践方法等、読書普及に関するテーマの講座の講師を派遣する。

佐倉南図書館

○平成22年度事業計画

事業名	対象	期間・回数	内容
絵本のおはなし会	2・3歳児	年24回	絵本の読み聞かせと手遊びを行う。
おはなし会	4歳～ 小学校2年生	年1回	絵本の読み聞かせ、すばなし、ブックトーク等を通じて、おはなしの世界の豊かさを感じてもらおう。
根郷中学校文化祭 協賛事業	中学生	10月	体験講座を行う。
教養講座	一般	年1回	文学・歴史等の一般的教養に関する講演会を実施する。
ボランティア養成講座	一般	年1回	佐倉南図書館ボランティアの技術向上のための講座を行う。
ブックリサイクル	一般	年3回	寄贈本や除籍図書について市民が有効利用する機会を設ける。
対面朗読サービス	一般	随時	自力では墨字資料が読めない方を対象に音訳サービスを行う。
職場体験・職場見学	小学生～大学生	随時	依頼に応じて、図書館業務の体験・見学を行い、図書館についての理解を深めてもらう。
読書感想文集 「さくらおぐるま」発行	市内在住 ・在勤の方	8月～3月	市民より読書感想文、感想画を募集し、文集を発行する。
小学校訪問	希望校	随時	小学校に出向き絵本の読み聞かせ、すばなし、ブックトーク、図書館紹介等をし、子どもの読書普及に努める。
保育園訪問	希望園	随時	保育園に出向き絵本の読み聞かせをし、子どもの読書普及に努める。 先生方への情報提供も行う。

3-5 市民音楽ホール事業

○運営方針

音楽文化の活動拠点として、各分野の演奏会を実施するほか、学校巡回音楽鑑賞会、市民の自主的な音楽活動の育成援助等を通じて、広く音楽文化の振興を図ります。具体的には、エマニュエル・パコム・トレヴァー・ピノック×ジョナサン・マンソンの超多忙な3人のバロック音楽の午後、宮川彬良塾長の大人のための音楽授業！アキラ塾、稲垣潤一アコースティックライブ2010のポピュラー等の演奏会、少年少女合唱団・ハンドベル教室等の育成事業を実施します。

○平成22年度事業計画

部門	事業名	月日	内容	分野	備考
鑑賞	エマニュエル・パコム、トレヴァー・ピノック、ジョナサン・マンソン～バロック音楽の午後～	5月23日	ベルリンフィル首席奏者、ソロ・フルーティストとして絶大な人気を誇るフルート界のスーパースター、エマニュエル・パコム、現代最高のチェンバロ奏者として世界的にその名を知られる古楽界の重鎮トレヴァー・ピノック、そのピノックが信頼を寄せ共演を重ねており、ウィーンフィルとも共演したチェロ奏者ジョナサン・マンソン。超多忙な三人の佐倉公演がついに実現！	器楽 (バロック)	主催
	川久保賜紀 (ヴァイオリン) ・遠藤真理 (チェロ) ・三浦友理枝 (ピアノ)	7月3日	2002年チャイコフスキー国際コンクール最高位の川久保賜紀、2003年日本音楽コンクール1位の遠藤真理、2001年マリア・カナルス国際コンクール1位の三浦友理枝、今をときめく女性アーティストたちによるトリオ。ともに才色兼備であり、凛として優艶。類稀な個性を持ったメンバーたちが、気品に溢れた精緻かつ芳醇な室内楽を織り上げます。	室内楽	主催
	稲垣潤一 アコースティックライブ2010	9月23日	ドラムを叩きながらのボーカルというスタイルで注目を浴び、1982年「雨のラグレット」でデビュー。「ドラマティック・レイン」(1982)や「夏のクラクション」(1983)、「クリスマスキャロルの頃には」(1992)他、数々のヒット曲で日本を代表するAORシンガーとしての地位を確立した稲垣潤一。佐倉市民音楽ホールにアコースティックライブで登場！	ポピュラー	主催
	大友直人指揮 東京交響楽団 ベートーヴェン/交響曲第5番 「運命」他	10月16日	2004年にユベール・スダーンが音楽監督に就任、2006年には創立60周年を迎えた東京交響楽団。日本を代表するオーケストラとして、海外公演も19ヶ国69公演を数え、世界各地で高い評価を得ています。2008年の1番・7番、2009年の2番・9番に続く、同楽団による佐倉でのベートーヴェン交響曲シリーズの第三弾。今回は「エグモント」序曲、交響曲第4番変ロ長調、交響曲第5番ハ短調「運命」を演奏。指揮は同楽団の常任指揮者大友直人。	管弦楽	主催
	平成22年度県民芸術劇場公演 嶋崎裕美&本庄篤子 withニューフィル 千葉ストリングスによる 「思い出のスクリーン・ミュージックの調べ」	11月3日	オペラ、オペレッタ、ミュージカル、映画音楽、ポピュラー等多岐に渡るレパートリーと楽しいトークを織り交ぜたコンサートで活躍する嶋崎裕美(ソプラノ)とニューフィルハーモニーオーケストラ千葉のコンサートミストレス本庄篤子(ヴァイオリン・ソロ)がニューフィル千葉のメンバーをバックに、映画で使われたクラシック作品と映画音楽の名曲を送ります。	室内管弦楽 声楽	主催
	ショパン誕生200年 アンヌ・ケフェレック ピアノ・リサイタル	11月23日	フランス出身の女流ピアニスト、アンヌ・ケフェレックは1968年、優勝者をなかなか出さないことで有名なミュンヘン国際音楽コンクールにおいて、審査員満場一致で優勝を果たし、一躍ヨーロッパで大きな注目を浴びました。最近では、東京国際フォーラムで毎年ゴールデンウィークに開催される「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン(熱狂の日)」音楽祭のメインゲストとして大活躍しています。ショパン生誕200年を記念したプログラムを予定。	器楽	主催

部門	事業名	月日	内容	分野	備考
鑑賞	シューマン生誕200年 田部京子 ピアノ・リサイタル	12月19日	学生時代を佐倉で過ごし、国内はもとより海外のオーケストラとの共演を重ねるなど、すでに国際的ピアニストとしての道を着実に歩んでいる田部京子。佐倉市民音楽ホールでのステージは、コンチェルトのソリスト等のゲスト演奏も含めると14回目となります。常に新鮮で清冽な余韻を残す鮮烈な演奏は数多くのファンを魅了し、日本を代表する実力派ピアニストの一人として高い人気を集めています。シューマン生誕200年を記念したプログラムを予定。	ピアノ	主催
	佐倉ウィーン・ニューイヤー・コンサート2011 ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団	平成23年 1月9日	毎年恒例の「佐倉ウィーン・ニューイヤー・コンサート」。ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団は、1982年の創設以来、冬のウィーンで毎夜のように行われる舞踏会の中で最も権威のあるウィーン国立歌劇場舞踏会、いわゆる「オペルンバル」のオーケストラとして活動しています。2009年の佐倉のニューイヤー・コンサートでも、歌あり、バレエありの華やかなステージが大好評でした。	管弦楽 (声楽・バレエ)	主催
講座	大人のための音楽授業！ アキラ塾	6月19日	NHK教育テレビ「クインテット」の「アキラさん」として、またNHK-BS「どれみふぁワンダーランド」などでもお馴染みの宮川彬良が「大人のための音楽授業」を開講！助手役は、マルチボーカリスト・岡崎裕美。「佐倉分校」初の授業では、世界で最も有名なミュージカルのひとつ「ウエスト・サイド・ストーリー」の秘密に肉迫！楽譜に秘められた作曲家の熱き想いを、楽しくわかりやすく解説。そして、誰もがロザンダことのある童謡や唱歌を、作詞家の思い描いた心の旅へご案内しながら、アキラ塾長のピアノで歌う、世界一贅沢な授業。	ピアノ ・ 歌 ・ 講座	主催
	バックステージツアー 「アートなお仕事体験隊」	7月28日	普段は見ることのできない音楽ホールの舞台裏や舞台の仕事を見学し、コンサートがどのようにして作り上げられるのかを学ぶ講座。 臼井公民館との連携事業。	講座	主催
学校巡回	学校巡回音楽鑑賞会 「ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉」 (佐倉市立臼井中学校 ・間野台小学校)	6月30日	地域に根差した音楽活動を基本に、さらには、日本音楽界に新風を送るようなオーケストラを目指して設立された千葉県唯一のプロ・オーケストラ。音楽の授業やテレビ・CDなどでなじみのある音楽を生で聴く機会を小・中学生に提供。指揮体験やオーケストラとの合唱など、参加・体験コーナーも実施。2階席を一般向けに販売します。	管弦楽	主催
	学校巡回音楽鑑賞会 「虹色音楽隊」 (打楽器アンサンブル) (根郷小学校・臼井小学校 ・王子台小学校)	11月30日	マリンバ等の鍵盤打楽器からスチールパンなどのラテン・パーカッションまで、各種打楽器を用いたアンサンブル。演奏するジャンルは幅広く、クラシックやポップス、童謡等のオリジナルのアレンジは見ても聴いても楽しめます。ボディパーカッションや合唱での子供たちとの共演コーナーも実施。2階席を一般向けに販売します。	打楽器	主催
参加	第22回 佐倉リコーダーフェスティバル	10月24日	千葉県唯一の市民参加型のリコーダー演奏会。毎年市内はもとより、県内各地から多くの団体が参加しています。	器楽	主催
	第20回佐倉合唱フェスティバル	11月14日	市内と近隣から老若男女30を超える市民合唱団が集まり盛大に開催される合唱の祭典です。	合唱	主催
	第12回佐倉ブラスフェスティバル	平成23年 3月13日	佐倉市民音楽ホールの育成団体として市内で活動する3つの吹奏楽団が結集するコンサート。市内の中学校の吹奏楽部や個人参加者との合同演奏もあります。	吹奏楽	主催

部門	事業名	月日	内容	分野	備考
共催	第33回全日本おかあさんコーラス千葉大会	5月9日	千葉県合唱連盟が主催する「全日本おかあさんコーラス」の千葉県大会です。	合唱	共催
	第23回藤の木会コンサート～教師による子どものためのコンサート～	5月29日	印旛郡市の小中学校と特別支援学校の教員が中心となって行われるコンサート。今回で23年目を迎えます。	器楽他	共催
	第35回さくら合唱のつどい	7月11日	佐倉市合唱連盟主催で行われる佐倉市内15団体による合唱発表会。	合唱	共催
	第19回ちば音楽コンクール	7月27日	千葉日報社主催で行われる小中高生対象のピアノコンクール。市民音楽ホールでは予選が行われます。	器楽	共催
	白井ふるさとまつりサマーコンサート	8月21日	白井ふるさとまつりに併せて行われる白井中・白井西中・白井南中の吹奏楽部による演奏会。	吹奏楽	共催
	千葉県消防音楽隊フェスティバル	10月23日	千葉県内の各消防本部に所属する消防音楽隊による演奏会。	吹奏楽	共催
	ミュージカル「アトム」	10月31日	NPO佐倉子どもステーションが主催するミュージカル公演です。	ミュージカル	共催
	第20回千葉県合唱アンサンブルコンテスト	平成23年1月16日	千葉県合唱連盟が主催する20名までの小編成の合唱のコンテストです。	合唱	共催
鑑織健リサイタル	平成23年3月21日	早稲田大学校友会佐倉稲門会が主催するコンサートです。	ポピュラー	共催	
育成	佐倉シティーブラス 第23回ファミリーコンサート	6月6日	佐倉市民音楽ホールの育成団体である佐倉シティーブラスのファミリーコンサートです。	吹奏楽	共催
	佐倉ウィンド・アンサンブル 第14回定期演奏会	12月5日	佐倉市民音楽ホールの育成団体である佐倉ウィンド・アンサンブルの定期演奏会です。	吹奏楽	共催
	佐倉フィルハーモニー管弦楽団 第52回定期演奏会	7月4日	佐倉市民音楽ホールの育成団体である佐倉フィルハーモニー管弦楽団の定期演奏会です。	管弦楽	共催
	佐倉フィルハーモニー管弦楽団 第53回定期演奏会	12月12日	佐倉市民音楽ホールの育成団体である佐倉フィルハーモニー管弦楽団の定期演奏会です。	管弦楽	共催
	佐倉シャルマン・ウインド・オーケストラ 第19回定期演奏会	平成23年1月23日	佐倉市民音楽ホールの育成団体である佐倉シャルマン・ウインド・オーケストラの定期演奏会です。	吹奏楽	共催
	佐倉少年少女合唱団	通年	佐倉市民音楽ホールの育成団体であり、佐倉地区を中心に活動する少年少女合唱団です。	合唱	主催
	志津少年少女合唱団	通年	佐倉市民音楽ホールの育成団体であり、志津地区を中心に活動する少年少女合唱団です。	合唱	主催
ハンドベル教室	通年	佐倉市民音楽ホールの育成団体であり、主に市民音楽ホールで活動するハンドベル教室です。	器楽	主催	
その他	ストリートオルガン演奏会	通年	佐倉市民音楽ホール所蔵の8台のストリートオルガンによる迫力ある演奏会。キネマの夕べ上映前など、年8回の演奏会が行われます。	器楽	主催

3-6 美術館事業

○運営方針

- 1 多くの著名な美術家を輩出した郷土の美術を調査、研究、収集し、展覧会を通じて、市民の方々に佐倉ゆかりの作家、作品についての理解をしていただくとともに、美術史上の功績を位置付けます。
- 2 市民に共有できる美意識を育て、日常生活に根付かせることにより、調和のとれた「まちづくり」に寄与するよう努めます。

○平成22年度事業計画

	事業名	実施期間	内 容
特別企画展示 有料	津田信夫展	8月7日～9月23日	佐倉藩医の子として生まれ、工芸の近代化に尽力した金工家、津田信夫（1875-1946）。明治から昭和初期にかけて、日本の工芸界をリードし、工芸を美術として認めさせる立役者となりました。その作品には、アジアの意匠やヨーロッパの流れが取り入れられ、動物をモチーフにしたものも数多くあります。初めての回顧展となる本展では、津田の業績を一望するとともに、ワークショップや、津田の作品による動物園で、子どもも大人も楽しめます。
	ベルギー絵本展	平成23年 2月5日～3月27日	現代の若手絵本作家を紹介するとともに、『くまのアーネストおじさん』シリーズなどの名作を生み出したベルギーを代表するカブリエル・パンサンの回顧展示をします。
企画展示 無料	佐倉・房総ゆかりの作家たち —新収蔵作品を中心として—	3月28日～5月23日	平成21年度には、新たに春日部たすく、上野泰郎、深沢幸雄、小林ドンゲ、山川惣治らの作品を収蔵しました。これらの作品を中心に、当館が所蔵する作品を紹介していきます。
	佐倉・房総ゆかりの作家たち — 鑄金って、なに？ —	5月29日～8月1日	金属を使った工芸技法のひとつ「鑄金」。はたして、どんな技法なのでしょう。本展では、本市ゆかりの人間国宝（重要無形文化財保持者）香取正彦などの作品と資料により、「鑄金」の魅力に迫ります。これを見ておけば8月からの津田信夫展がよくわかります。
	佐倉・城下町400周年記念事業 佐倉・房総ゆかりの作家たち —佐倉の作家たち—	10月23日～11月23日	佐倉にゆかりのある代表的な作家として、浅井忠、都鳥英喜、香取秀真、津田信夫、堀柳女などがあげられます。本展では、当館で所蔵するこれらの作家の作品を紹介します。
	佐倉・城下町400周年記念事業 城下町佐倉と名刀展	11月30日～12月19日	佐倉の名工たちが製作した刀剣を展示するとともに、職人の技を公開します。塚本美術館と共催。
教育普及	アートプロジェクト事業	10月～12月開催予定	ワークショップを通じて、美術・美術館とまちや人とのつながりを考える企画を開催します。
	第29回 新春佐倉美術展	平成23年 1月5日～1月16日	佐倉を拠点として活動する現代作家の絵画、彫刻、工芸、書などの作品を一堂に集めて紹介します。
	第4回 アート・フォト・サクラ	平成23年 1月21日～1月30日	写真をおしてアートについて考える公募写真展。市民ボランティアによる実行委員が企画・運営に携わります。
	学校教育連携プログラム 美術教育・佐倉学	年間を通じて	市内小中学校を対象とした送迎バスによる美術鑑賞教室や学校への出前授業などを行い、学校との連携を強めていきます。 佐倉学関連として、佐倉ゆかりの作家である、浅井忠や香取秀真・香取正彦、津田信夫、都鳥英喜等の生い立ちや美術史上の業績などについての講義等を行います。

3-7 佐倉学

「佐倉学」は、「佐倉教育ビジョン」の重点目標の一つとして位置づけられ、平成15年4月から社会教育や学校教育のそれぞれの分野で取り組んでいます。

佐倉市には印旛沼などの恵まれた自然と原始・古代からの歴史、城下町として培われた文武両面にわたる文化、そして、好学進取の精神に富み優れた業績を残した先覚者がいます。このような佐倉の自然、歴史、文化、ゆかりの人物に学び、将来に生かすことが佐倉学です。

【社会教育】

○平成22年度 佐倉学専門講座

日時	場所	内容
1月～2月 全2回	中央公民館	「古今佐倉真佐子を読む」 江戸時代の佐倉が描かれた書物から佐倉を学ぶ。
9月～12月 全6回	中央公民館	「印旛沼の自然」 佐倉の象徴として「印旛沼」をはじめとした身近な自然について学び、体験することで、豊かな自然を次世代へ伝えていくことの重要性を認識してもらう。 (中央公民館、臼井公民館、環境保全課及び印旛沼環境基金と共催)

○平成22年度 佐倉学入門講座

日時	場所	内容
5月～6月 全3回	中央公民館	「佐倉・城下町400年と土井利勝」 「これから佐倉の歴史を学んでみよう」という方を対象に、佐倉地区の史跡散策と学習を行う。
5月～12月 全6回	和田公民館	「楽しく学べる和田地域塾」 地域住民の協力を得ながら、和田地区の歴史・生活・民俗等を学び、実際に体験し、豊かな自然を体感することにより、郷土に対する関心を高め、魅力を再発見する。「楽しく学べる和田地域塾」
5月～3月 全2回	根郷公民館	「近代の佐倉講座」 近代の佐倉(根郷地区)をテーマに学び郷土を知ってもらう。(郷土の資料を使用しながら、明治、大正、昭和の変遷を分かりやすく学ぶ)
10月～12月 全4回	志津公民館	「井野長割遺跡講座」 井野長割遺跡の成り立ちを学ぶことから、郷土愛や、遺跡保存の意識を高める。
10月～12月 全2回	志津公民館	「佐倉の自慢あれこれ」 井野の辻切り、どんど焼き等地域の伝承文化の紹介や、佐倉の特産物を使用した料理の体験講座。
10月～12月 2コース9回	志津公民館	佐倉・城下町400年記念事業「佐倉道を歩く会」 佐倉城主が通った「佐倉みち」を学び、城下町佐倉について考える一助とする。
10月～12月 全3回	臼井公民館	「中世の佐倉・臼井城とその時代」 当地の歴史を語る際に欠かせない「臼井城」を主テーマに実施する。講義と歴史散歩を組み合わせ、やさしく学べる内容とする。
11月 全1回	臼井公民館	佐倉・城下町400年記念事業 「臼井宿あたりを歩く」昔の臼井宿と現在を比べながら散策する。
11月～12月 全3回	弥富公民館	「岩富城の歴史を探る」 弥富の歴史について学習する事で郷土への愛着と市民としての一体感を育む。
年間	臼井公民館	「地域の歴史掘り起こし事業」 臼井地区の歴史を地区住民と協力して掘り起こして行く。
年2回	臼井公民館	「映像でたどる臼井・千代田」 臼井・千代田地区の自然や地区のなりたちについて、主に視聴覚ライブラリー所蔵の映像資料を上映し、地域の方の話を交えて学び合う。

【学校教育】

教科・領域等	題 材	対象学年	学 習（活動）内 容	資 料 等
読書の時間	「堀田正睦」 「堀田正倫」 「津田梅子」	1年 2年 3年	・読書の時間等に佐倉市郷土の先覚者小学校低学年用の資料を使用し、先覚者に親しみを持たせる。	小低学年用 「堀田正睦」 「堀田正倫」 「津田梅子」
総合的な学習	佐倉の 自然と環境	3・4年	・学校の周りを中心に佐倉の自然に触れ、木々の緑に囲まれた公園や里山に広がる田園地帯を活用して活動する。	印旛沼 地域の里山 公園 等
社会科	郷土の先覚者 「佐藤泰然」	4年	・地域の発展に尽くした先人の具体的事例として取り上げ、医学の面で地域の人々の生活向上に尽くした人物の働きや苦労を考える。 ・佐倉順天堂記念館見学	郷土の先覚者シリーズ 「佐藤泰然」
総合的な学習	郷土の先覚者 「佐藤尚中」 「佐藤 進」 「松本 順」	5年	・「佐藤泰然」の学習の発展として取り扱う。 ・明治期の近代日本の医学の発展に力を尽くした人物の働きや苦労を考える。 ・佐倉順天堂記念館見学	郷土の先覚者シリーズ 「佐藤尚中」 「佐藤 進」 「松本 順」
	佐倉の 自然と環境	5～6年	・佐倉の環境について調べ、佐倉の自然や環境について考える。	指導課HP参照 「ふるさと佐倉の自然」 印旛沼 里山・公園等
社会科	郷土の先覚者 「堀田正睦」	6年	・江戸時代末期の「開国」を指導する単元で取り扱う。 ・日本を開国に導くために力を尽くした人物の働きや苦労を考える。 ・佐倉藩の藩政改革に触れ、新しい学問等を取り入れようとした佐倉藩の「好学進取」の気風にも触れる。 ・堀田正睦の「頌徳碑」の見学（甚大寺） ・武家屋敷の見学	郷土の先覚者シリーズ 「堀田正睦」
総合的な学習	ふるさとの歴史	6年	・日本の歴史学習の中で、佐倉の歴史に触れる。	副読本 「ふるさと佐倉の歴史」
総合的な学習	郷土の先覚者 「堀田正倫」	中学校 1年	・幕末の佐倉藩を守り、明治期の佐倉藩の産業振興に力を尽くした人物の働きや苦労を考える。 ・国指定重要文化財・旧堀田家住宅の見学 ・佐倉高等学校地域交流施設の見学	郷土の先覚者シリーズ 「堀田正倫」
	郷土の先覚者 「佐藤志津」	中学校 1年	・日本の近代における女子教育の先駆者として力を尽くした人物の働きや苦労を考える。	郷土の先覚者シリーズ 「佐藤志津」
	ふるさとの歴史	中学校 1年	・日本の歴史学習の中で、佐倉の歴史に触れる。	副読本 「ふるさと佐倉の歴史」
	佐倉の 自然と環境	中学校 1～3年	・佐倉の環境について調べ、佐倉の自然や環境について考える。	指導課HP参照 「ふるさと佐倉の自然」 印旛沼 里山・公園等
社会科	郷土の先覚者 「堀田正睦」	中学校 2年	・「開国と不平等条約」を取り扱う単元で日本を開国に導くために力を尽くした人物の働きや苦労を具体的に調べる。 ・佐倉藩の藩政改革に触れ、新しい学問等を取り入れようとした佐倉藩の「好学進取」の気風にも触れる。	郷土の先覚者シリーズ 「堀田正睦」
	郷土の先覚者 「林 董」	中学校 2年	・外交官として日英同盟を結び、政治の世界で日露戦争時に活躍した人物の働きや苦労を考える。	郷土の先覚者シリーズ 「林 董」

教科・領域等	題 材	対象学年	学 習 (活動) 内 容	資 料 等
総合的な学習	郷土の先覚者 「西村勝三」	中学校 2年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 武士から商人になり、製靴、製革、耐火煉瓦の製造に取り組み、当時としては、いずれも日本を代表する規模にまで高めた人物の働きや苦労を具体的に調べる。 ・ 佐倉市民体育館前の「西村勝三」像の見学 	郷土の先覚者シリーズ 「西村勝三」
	ふるさとの歴史	中学校 2年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本の歴史学習の中で、佐倉の歴史に触れる。 ・ 詳しく調べたい生徒は、「ふるさと歴史読本」を活用する。 	副読本 「ふるさと佐倉の歴史」
	郷土の先覚者 「西村茂樹」	中学校 3年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本人の生き方を示した明治の思想家として日本の道德教育の充実のために尽力した人物の働きや苦労を具体的に調べる。 	郷土の先覚者シリーズ 「西村茂樹」
選択美術	郷土の先覚者 「浅井 忠」	中学校 3年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本洋画界の先駆者として日本の芸術振興に寄与した人物の働きや苦労を具体的に調べる。 ・ 佐倉市立美術館の見学 	郷土の先覚者シリーズ 「浅井 忠」
	郷土の先覚者 「香取秀真」 「津田信夫」	中学校 3年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本の近代工芸の先駆者として日本の芸術振興に寄与した人物の働きや苦労を具体的に調べる。 ・ 佐倉市立美術館の見学 	郷土の先覚者シリーズ 「香取秀真」 「津田信夫」
総合的な学習	ふるさとの歴史	中学校 3年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本の歴史学習の中で、佐倉の歴史に触れる。 ・ 詳しく調べたい生徒は、「ふるさと歴史読本」を活用する。 	副読本 「ふるさと佐倉の歴史」

※学校に働いている佐倉学のプログラム例です。取り組みについては、各学校ごとに工夫し教育課程に位置づけ実践しています。